芝山町立芝山古墳・はにわ博物館

令和3年
4月1日
木曜日

リニューアルオープン

国史跡　芝山古墳群

殿塚・姫塚出土埴輪が集結！

芝山町立芝山古墳・はにわ博物館
〒289-1619　千葉県山武郡芝山町芝山 438-1　TEL 0479-77-1828

常設展示室リニューアル

― 壮麗な埴輪群像を一堂に―

房総半島の北東部、芝山町周辺の九十九里地域は、県内でも有数の古墳の密集地であり埴輪の宝庫として知られています。当館は、昭和63年の開館以来、「房総の古墳と埴輪」をテーマに活動をしてきましたが、今回新たに埴輪や副葬品などの展示資料を充実させて常設展示をリニューアルいたします。

ヒゲの武人、馬子、巫女、馬、鶏、魚、家など多種多様で造形美あふれる埴輪をぜひご覧ください。

姫塚出土の馬子・馬形埴輪

全長58ｍの前方後円墳。昭和31年の早稲田大学による発掘調査で40数体の精巧で大型の埴輪が列をなして発見され「葬列の埴輪」と呼ばれ話題となった。馬子と馬形埴輪を先頭に、武人、巫女などが続いた。

殿塚出土の家形・器財埴輪

全長88ｍの前方後円墳。豊富な形象埴輪が出土して、人物や動物埴輪、寄棟造の家形埴輪や翳（貴人の顔を隠す団扇）、靫（矢を入れて背負う武具）、環頭大刀などの器財埴輪も見られる。

白桝遺跡出土埴輪

魚形埴輪は、昭和39年に芝山町大里の白桝地区で出土した。鮭を表現したものと考えられる。かつて近くを流れる高谷川には鮭が遡上していた。

殿部田1号墳出土埴輪

全長36ｍの前方後円墳。墳丘のくびれ部に馬形埴輪、馬子、挂甲武人、琴を弾く人、頭に壺を載せる女子、竪魚木に載る鳥が表現された家形埴輪などによる埴輪列が発見された。

経僧塚古墳出土埴輪

直径45ｍの円墳。墳丘の中段テラスに円筒埴輪･人物埴輪･動物埴輪・家形埴輪・器財埴輪が並べられていた。人物埴輪には、ヒゲの武人や化粧をした巫女の埴輪も見られる。

山田・宝馬35号墳出土埴輪

全長45ｍの前方後円墳。墳丘北側に円筒埴輪･人物埴輪･靫形埴輪による埴輪列が発見された。人物埴輪は、下総型埴輪と呼ばれ、印旛沼・手賀沼・利根川流域で作られた埴輪が運ばれてきた。

芝山町立芝山古墳・はにわ博物館

〒289-1619　千葉県山武郡芝山町芝山438-1
TEL 0479-77-1828　FAX 0479-77-2969

開館時間●午前９時～午後４時30分
休 館 日●月曜日および祝日の翌日（月曜日が祝日の時はその翌日）、年末年始
入 館 料●大人200円・子ども100円（小中学生）100円
団体料金（20名以上）大人150円・子ども70円（小中学生）
65歳以上の方140円
障がい者とその介護者（1名）無料（入館時に手帳をご提示ください）

交通のご案内

電車・バスをご利用の場合
●芝山鉄道
「芝山千代田駅」から芝山ふれあいバスにて24分
「芝山仁王尊」バス停下車徒歩10分
●ＪＲ総武本線
「松尾駅」から芝山ふれあいバスにて20分
「芝山仁王尊」バス停下車徒歩10分
※芝山ふれあいバスは、日曜日、年末年始は運休となります
自動車をご利用の場合
●圏央道「松尾横芝IC」から約10分
●東関東自動車道「酒々井IC」または「成田IC」から約30分